



## 元気があれば 何でもできる



久留米警察署 刑事第一課 強行犯係  
平成25年採用 巡査  
南筑高等学校 卒業

### 警察官になったきっかけは？

小さい頃から「警察24時」を見ていて、女性警察官が活躍している姿に憧れていました。高校生になり、警察官になった先輩と会ったときに、その先輩が堂々としていてとてもカッコよく、「私も絶対警察官になりたい！」と思い採用試験を受験しました。

### 印象に残っているエピソードを教えてください。

強行犯係では、性犯罪の捜査も担当します。

性犯罪に遭った恐怖は被害を受けた本人しか分かりません。

被害者への対応に正解はなく、自分の言葉で更に傷つけてしまわないよう、被害者の気持ちに寄り添った対応を常に心がけています。女性被害者の中には、食欲がなくなったり、夜に外を歩くことができなくなる人もたくさんいました。

何年も前に発生した性犯罪の犯人を逮捕し、そのことを被害者に伝えると、泣きながらお礼を言われました。その時には、警察官としてのやりがいを感じました。

### 現在の職場環境について教えてください！

事件が発生すればピリッとした雰囲気になりますが、普段は笑いが絶えない明るい職場です。

また、悩みがあれば相談できる同僚、先輩、上司がいて、安心して仕事に打ち込むことができます。

### 警察学校での生活はどうでしたか？

私は高校を卒業して警察官になったので、警察学校に10ヶ月間入校しました。

入校当初は、慣れない生活に戸惑うこともありましたが、教官や助教、先輩方の指導のおかげで今の忍耐強い私がいるんだと思います。

入校時は厳しかった教官や助教も、今ではお父さんのような存在で、何かあればいつでも相談にのってもらえる頼りになる存在です。

警察学校は厳しいだけでなく、笑いあり涙ありで、警察官としての土台を作ってくれる場所です。

### 休日の過ごし方は？

休日は、同期生や地元の友人と食事をしたりします。最近は、おしゃれなカフェや、がっつり食べられる定食屋さんなど色々なお店に行っています。

ほかにも、私は温泉が好きなので、近場の温泉に入ったり、旅行に行って旅館に泊まったりして、休日を満喫しています。